

# 泳法例外コード

## スタートに関する例外コード

H	聴覚障がい：ライトまたは合図が必要
A	介助が必要
E	背泳ぎのスタートでスターティンググリップを握れない
Y	スターティング用具
T	タッパー
B	黒塗りまたは不透明のゴーグル

## 泳法に関する例外コード (2018年以降のクラス分け受検者)

1	片手スタート
2	平泳ぎ：片手タッチ
3	平泳ぎ：同時タッチの意思を見せながらタッチ
4	バタフライ：片手タッチ
5	バタフライ：同時タッチの意思を見せながらタッチ
7	上半身の一部でタッチ
8	右足は平泳ぎの正規のキックでなければならない
9	左足は平泳ぎの正規のキックでなければならない
12	脚を引きずるかキックの意思を見せながらキック
+	バタフライキックが出来なければならない(平泳ぎでは違反)
自由形	例外コードなし (Nil)
背泳ぎ	例外コード1のみ適用
バタフライ	例外コード4、5、7を適用
平泳ぎ	上半身：例外コード2、3、7を適用 下半身：例外コード8、9、12、+を適用

## 泳法に関する例外コード (2017年までのクラス分け受検者)

1	片手スタート
2	右手での片手タッチ〈平泳ぎ/バタフライ〉
3	左手での片手タッチ〈平泳ぎ/バタフライ〉
4	もう一方の手と同時タッチの意思を見せながら右手での片手タッチ〈平泳ぎ/バタフライ〉
5	もう一方の手と同時タッチの意思を見せながら左手での片手タッチ〈平泳ぎ/バタフライ〉
6	同時タッチの意思を見せながらのタッチ〈平泳ぎ/バタフライ〉
7	上半身の一部でタッチ
8	右足は平泳ぎの正規のキックでなければならない
9	左足は平泳ぎの正規のキックでなければならない
12	脚を引きずるかキックの意思を見せながらキック
+	バタフライキックが出来なければならない(平泳ぎでは違反)

自由形	例外コードなし (Nil)
背泳ぎ	例外コード 1 のみ適用
バタフライ	例外事項 2 - 7
平泳ぎ	例外事項 2 - 1 2

\* 注意：ここで言う「2018年以降のクラス分け受検者」「2017年までのクラス分け受検者」とは世界パラ水泳連盟（WPS）ライセンス登録者で国際のクラス保持者です。

日本のクラス分けのみの受検者は、本年度は全て「2017年までのクラス分け受検者」となります